

	申請者氏名	古谷 峻介
論文名	Theory of electron spin resonance in low-dimensional quantum magnets	
国際会議名	APES-IES2018	
開催地	Brisbane, Australia	
参加期日	Sept. 23 - 27, 2018	
参加目的： 2018 年の International EPR/ESR Society (IES) John-Weil Young Investigator Award の受賞記念講演を行うとともに、電子スピン共鳴(ESR)の研究関連の情報収集・意見交換を行うことを目的として会議に参加した。		
会議の状況： ESR を用いて研究活動を行う研究者の集まる国際会議のため、物理学、化学、生物学、医学等の多彩な専門分野の研究者が一堂に会し、活発な議論・意見交換を行っていた。		
成果概要： 本国際会議で私は IES John-Weil Young Investigator Award を戴き、その受賞記念講演を行った。本講演の題目 "Theory of electron spin resonance in low-dimensional quantum spin systems" は私の博士論文の題目と同一である。題目通り、講演の前半で博士論文中の最も重要な内容である「一次元量子磁性体 KCuGaF6 中の磁性不純物の誘起する新奇な ESR モード」について述べた。講演後半ではより最近の研究成果「量子スピン鎖中の四極子液体状態の ESR による検出」についても議論した。この講演は受賞記念講演という形式上、質疑応答の時間は設けられなかったが、講演後に講演内容について質問や意見をいただき、有意義なものになったと認識している。 望月基金からの援助により、APES-IES2018 という重要な国際会議において受賞記念講演を行うことができました。望月基金関係者の皆様に心より御礼申し上げます。		